

商 況

◎米國金物商況——一月中旬

久しく活躍を續けし金物市場は最近稍や閑散状態となれり鋼材及銑鐵は輸送力の缺乏即船腹の不足及鐵道貨物の滯は延ひて輸出の減退を生ずるを以て是等の點に付ては特に留意せられ居れり然れども輸送上の困難は直ちに除去せらるへくも見へす而して本年に於ける鋼材の輸出高か昨年と同一割合なるや否やは目下の處疑問なり。

十二月中に於ける銑鐵の生産高は日數一日少き十一月中に比し産額を減せり、即ち十一月中の三、三一一、八一噸（一日平均産出高一〇、三九四噸）に對し十二月中は（三、一七一、〇八七噸（一日平均産出高一〇二、二九三噸）を産せり。

現今加奈太は頻りに生産力増加に力を盡せり即ちトロントに建設の工場に入噸のヘロルト電氣爐十基を軍需品委員に依り處理せられ居れり而して作業開始迄には尙ほ數ヶ月の時日を要すべく此設備は加奈太の鋼鐵産出額に一ヶ年十萬噸増加の豫定なり。

國內の鋼鐵製造業者は聯合國注文の彈丸材價格の件に關し協議成立せり期限は大部分本年六月より九月迄の引渡なり。

るも一部は本年下半期渡なり。

貨車及軌條は尙輸出向として大數量の注文あり即ち伊太利に四千臺及西班牙に二千臺の貨車の契約成立し佛蘭西に對しては二十噸貨車三千臺の契約成れり、又英吉利より來れる貨車材料の注文は市場を攪拌せり。

今最近二ヶ年間に於ける銑鐵其他の毎月の平均相場を左に示す（ピッツバークに於ける）

		ベセマー銑鐵（一噸に付）		ベリチック銑鐵（一噸に付）	
		一九一五年	一九一六年	一九一五年	一九一六年
一	月	一四、五九	二一、五八	一二、五〇	一七、八一
二	月	一四、五五	二一、五一	一二、五〇	一七、六九
三	月	一四、五五	二一、七五	一二、五〇	一八、二〇
四	月	一四、五五	二一、九五	一二、五〇	一八、一三
五	月	一四、五九	二一、九五	一二、五〇	一八、〇〇
六	月	一四、七〇	二一、九五	一二、五九	一八、〇〇
七	月	一四、九五	二一、九五	一二、七四	一八、〇〇
八	月	一五、九五	二一、九五	一四、〇六	一八、〇〇
九	月	一六、八五	二二、二六	一四、七五	一八、三一
十	月	一六、九五	二四、〇八	一五、〇〇	一九、八八
十一	月	一七、五一	三〇、一五	一六、七五	二一、五〇
十二	月	一九、六五	三五、五八	一七、五〇	三〇、〇〇
		ベセマー ピレット（一噸に付）		ソフト スチールバー（一吋度に付）	
		一九一五年	一九一六年	一九一五年	一九一六年
一	月	一九、二五	三二、〇〇	一、一〇	二、〇三
二	月	一九、五〇	三三、五〇	一、一〇	二、三一
三	月	一九、七〇	四二、四〇	一、一五	二、六五
四	月	二〇、〇〇	四五、〇〇	一、二〇	二、八八
五	月	二〇、〇〇	四五、〇〇	一、二〇	三、〇〇

ビツバーク地方にては造船所及汽車製造所よりの本年下半期渡に對する厚板の注文は實に莫大なる數量に達せり而して價格は尙ほ昂騰すべく一般に豫期せり最近或造船所に本年下半期渡三仙五〇にて二萬噸の契約成立せり。

桑港地方にては造船所其他の大なる消費者より長期の先物にて大數量の注文顯出せり而して是等直接需要者よりの申込量は商人よりの申込數量を凌駕すること遙に遠し薄板ものはビツバーク一、二ヶ月前の如く大數量の注文顯出せず船積は貨車の缺乏及運賃問題等の故障に依り支持せられ數千噸の數量は税關倉庫に積載し居れり。

目下ビツバーク工場渡

燒鈍濟薄板 No.3 乃至 No.8

四仙乃至四仙二五

ベセマー、ロールト、ロール薄板 No.28

四仙五〇乃至五仙

市俄古地方にては工場渡

燒鈍濟薄板 No.10

四仙乃至四仙五〇

ボックス燒鈍濟 No.16 以上の薄さのもの

四仙五〇乃至五仙

四、建築用鋼材

客年十二月に於ける建築用鋼材の商況は三月以來なき大數量の取引行はれて、特にブリヂビユリダーエンドストラックチャールソサイターは橋梁及建築用鋼材の一ヶ月の

總數量八十六%に相當する數量を買付せり。

最近取引中の主なるものはジエムス、リバー、ブリッジが一萬噸アトリアン、チックコースト、ライン及ペンシルバニアレールロードのアルレゲニー河の鐵橋及混凝土材に三千噸の要求あり。

ビツバーク地方にては新規の需要續出するも地方の工場は本年中に何れも注文滿腹の爲め新規需要に對しては全く見向をなさず。

時價ビツバーク工場渡工形鋼及溝鋼十五吋以下のもの三仙五〇乃至四仙を唱へ居れるも價格は要求の引渡期限及寸法の如何に依り高低あり。

五、棒鋼及棒鐵

ビツバーク地方にては棒鋼及棒鐵の契約高は共に莫大なる數量に達せるも現今は新規需要は比較的閑散なりカーネギー、スチール、コンパニーは引渡期限を定めざるものにして工場渡棒鋼三仙を唱へ他工場にては四月より六月若くは七月より九月渡のものにして三仙乃至三仙二五棒鐵は三仙二五を唱へり。

桑港地方にては運賃騰貴の爲めに遠隔の地に賣るの志望なく市況は事實靜穩なり、買手の主なる要求は確實なる三月渡若くは六月渡を要求し居れるも地方の工場は此期限の申込に對しては價格を高め三仙五〇乃至三仙六〇を唱へ又海外よりの申込數量多額なるも引受手控居れり極

軟棒鋼の地方にて製作せざる寸法もの、少數量に對しては四仙三五乃至四仙八五を唱へ居れり。

六、軌條

最近取引の主なるものはブランド、トランクの五萬噸智利の五千噸及秘露の九千噸なり又カアネギースチールコンパニーより來年渡にて八千噸の買付をなせり各工場共輕軌條の新品及引直し軌條の需要著しく増加せる模様なり。

目下ピッツバーク地方にては工場渡左記價格を唱へ居れり。

八 封 度	乃至 十 封 度	五十三弗
十二封度	乃至 十四封度	五十二弗
十六封度	乃至 二十封度	五十一弗
二十五封度	乃至 四十五封度	五十弗
重軌條ベセマー		三十八弗
同オープンハース		四十弗

七、亞鉛引鋼板

ピッツバークにては普通六仙七五地方の工場にては小數量ものは八仙三四を唱へ居れり

而して建築用其他製造業者より多數量の需要あるに拘はらず地方小口の需要は海外高値の爲め殆んど取引中絶の觀あり。

海外よりの注文は或る特別寸法の波形ものに對しては悽

き勢を示し價格も極端なる高値にて直渡もの、取引あり市俄古にてはZnosもの六仙五〇乃至七仙を唱へり。

八、ワイヤロット

輸出及内地の需要共に頻出し特にピッツバークには二萬五千噸以上の注文加奈太より來れり數多地方の工場は自家用に全部使用する爲め數ヶ月間は市場に持出すへきものなき模様なり而して供給は依然需要を充たすに足らず爲めに如何なる價格にても直渡ものは殆んど買付困難なり。

時價ピッツバーク工場渡ソフト、ベセマー、オープンハース及チェンロットは七十五弗乃至八十弗ハイカアポンものは九十弗以上を唱へ居れり。

九、銅

獨逸の講和提供に對する聯合國の峻拒なる回答に依り價格昂騰の氣配を示せり。

十、錫

比較的市場閑散状態なるも價格漸騰の氣味あり。

十一、鉛

僅かに強氣配を保てり。

十二、亞鉛

復々下押氣味なり。

十三、安質母尼

市場閑散なるも氣配強硬なり。

◎英國金物商況——一月上旬

一、銑鐵

普通銑鐵の凡ての情況は最高價格を値上すへきに足るべき状態なるも現在にては未だ改正の模様見へす。

ノアス、イスト地方に於ては生産高豫想外に増加せし爲め所々小數量のヘマタイト銑市場に顯はれ又ノアス、ウエスト地方に於ても新規設備せられし各種熔鑛爐には尙ほ多少の餘裕を存するものゝ如し。

二、鋼半製品

ビレット及薄板鋼片の市況は依然變調なく政府の最高價格は產地渡十磅七志六片なり。

各工場共政府注文の製作に忙殺せられA級のものを除きては他注文に應ずるの餘力なし。

消費者は供給不足の爲め作業上頗る困難を來せり而して米國は各工場共六月迄は注文滿腹せる爲め現今は米國品の輸入頼に減退せり。

價格は尙ほ法外の高値にて市場に於ける米國ビレットの少數量はリバープウルc. i. f. 十九磅近くを唱へり。

三、鋼鐵製品

鋼鐵製品市場は依然檢束せられ而して各地共價格頗る強硬なり、工場は政府の重き注文の爲めに甚しき壓迫を受け一般の需要に對しては尙一層困難となれり。

市場取引の大部分は切屑にして時價三月又は六月渡の棒鋼及形鋼は十四磅十志を唱へり。

四、亞鉛引鋼板

海外貿易は全く停止せられ只僅かに聯合國よりの僅少數量の注文に對して許され居れり。

工場は一般に相場付を嫌ひ生産全力を黑板注文に傾注せり、時價波形のものZinc以上のものでリバープウルc. i. f. 二十八磅を唱へ居れるも事實取引皆無なり。

五、鋳力板

市場は何等變調なきも直渡ものは稍強氣含みなり時價IC28×20百十二枚入二百十六封度もの七十二志見當なり。

六、銅

價格は漸落步調を呈し一週間に六磅の暴落を來せり。

七、亞鉛

價格は依然亞米利加市場に連れ直渡ものは先週の五十一磅に比し五十磅十志を唱へ又先物は先週の四十八磅乃至五十磅に對し四十六磅乃至四十九磅を唱へ居れり。

◎內國金物商況

一、鋼材類

獨逸の講和提議以來多少氣迷の觀ありし市場は聯合國側の講和峻拒後も差したる影響もなく鋼板を除きては兎角

軟弱に陥り勝なりしに米獨國交斷絶以來各種鋼材其頓に活氣を呈し米鐵と大逆鞘なりし棒鐵に對して迄思惑買を喚起し阪神地方の價格昂騰は忽ち關東市場に飛沫し再び活躍の域に入れり。

今最近二ヶ月間に於ける成行相場を示せば左の如し。

(十貫に付)

	一月上旬	同月中旬	同月下旬	二月上旬
棒鐵	八、一五	八、〇八	七、九八	八、二八
鋼板	一二、〇〇	一二、五〇	一三、〇〇	一三、五〇
丸釘	一七、九〇	一七、六五	一七、八〇	一七、八〇
又最近某所入電を示せば次の通り(壹噸に付)				
一月十三日	ワイヤロット(シーメンズ)横濱 c. i. f.			一二〇弗
一月十八日	鋼板長吹物厚 1/4 乃至 1/2			一六〇弗
一月二十二日	薄鋼板 No. 28 乃至 No. 28			一四四弗五〇仙
同	同 No. 17 乃至 No. 28			一五〇弗五〇仙
同	鋼板 厚 5/16 乃至 1/2			一五七弗五〇仙
一月二十五日	亞鉛鍍線 No. 8			一三一弗
一月三十日	造船用鋼板			一五八弗
二月二日	鋼板 1/16 x 3 x 6			二〇弗五〇仙
同	ワイヤロット(ヤロー)			一〇七弗
二月五日	薄鋼板 No. 24 乃至 No. 28			一〇一弗
同	薄板用厚板			一五八弗
二月七日	造船用鋼板			一五三弗
二月九日	丸鋼 3/4 乃至 1			一八八弗
				一四〇弗

A、棒鋼

一月上旬は初荷其他の關係上相當荷動ありし模様にして値段も舊臘末の價格を保持せしも同月中旬よりは再

ひ軟弱を兆し下旬に至りては全く不振に陥り自然價格漸落の形勢なりしに二月上旬に至り米獨國交斷絶の報は俄に人氣一轉せしめ氣配強硬となれり從來我市場は米國市場とは全く大逆鞘なりし爲め新規輸入は殆んど其跡を絶ち亦一方内地製品は未だ到底實需を充たすに足らざる状態なれば漸く思惑買を喚起し漸次米鐵に鞘寄するに至れり。

B、鋼板

客年末以來漸次好況に向ひし厚板ものは米獨の關係以來頓に強氣構へ價格益々漸騰の氣配なり従前市場不振の際にも比較的底強の感ありし厚板の最近特に強調に轉したるは米本國の入電毎に高値を報するに拘はらず内地市場却て之と逆鞘なりし關係上只管外注を手控へし爲め大に輸入減退したると亦在荷の拂底に且つ製品も僅か少數量なるに依り到底今後の實需に應ずる能はざるの状態なるを以て現今は實需以外に大に思惑を加味せられ居れば今一段の高値を唱ふるやも計られざる成行なり。

薄板ものは従前の強調に似て保合状態なるか此は已に相當の値頃なれば特に需要擴大せざる限は當分上進の餘地なきものゝ如し。

C、形鋼

工形鋼及溝鋼は依然品薄の爲め強含なるも山形鋼の四

吋以下のものは内地製品相當に市場に出廻はる爲め割合に氣配引立たす。

D、軌條

重輕軌條共に在荷全く拂底し價格も法外なる高値を唱へ居れり。

E、亞鉛引鋼板

在荷漸く拂底を告げ硬氣配なるも價格狀態なり。

F、丸釘

鐵類に反し氣配一向引立たす終に舊臘末より漸落の歩調を辿り一月中旬に至り愈々不振となりしか下旬頃より稍や回復の兆ありしも本月に入り再び軟弱に傾き一般賣行不振にして當分恢復覺束なし。

二、銑鐵

客年末以來保合狀態なりしも一月下旬突如印度銑の禁輸發表以來頓に強氣構となり價格漸騰を示せり大正三年四月より七月迄は噸四十圓見當を上下せしが開戦の翌八月には一躍十五圓高を示し十月には遂に四十八圓となりしか一般經濟界戰亂の打撃を受けし爲めに年末より春にかけて一時沈滞の止むなきに至り又々四十四圓に下落せり然るに此頃より漸く戦時經濟の狀態に入り軍需品の注文幅轆し是に伴ふ各種工業殊に鑛山、造船、電氣等の諸業著しく勃興せしかは其需要頓に激増し加ふるに英國品の輸出漸減したるを以て爰に再び騰

商 況

貴の傾向を生し十二月には遂に八十圓の高値に達したり斯くて越年後三月迄は著しき差なく依然八十圓内外を往來せしか突然英國の輸出禁止傳はり其の影響を受けて四月には一躍九十圓に上り爾來漸騰を續け八月には九十七圓の絶頂に達したり然るに此頃より一般市況は反動人氣の下向に轉し遂に漸落の止むなきに至り十月には遂に八十四圓の安値を顯し引續き不況のまゝにて越年し本年二月迄此狀態を持續せり折しも印度政府の輸出禁止問題起り爲めに市價は又々暴騰を始め關西市場は同時に十圓方關東も又三五圓方の昂騰を來せしか是に次て又米獨國交斷絶の事あり一般人氣著しく引締り昨今遂に一噸百圓の新高値を呼ふに至りし次第かり。

三、亞鉛

最近倫敦市場は漸騰を重ね約八磅の昇騰を報するに至れり爲めに内地市場も之に伴ひ氣配強硬なり。

四、鉛

濠洲相場は俄然暴騰を報し亞米利加市場も之に附隨し高値を齎し爲めに内地市場も貳圓位昂騰を呈せり。

五、銅

米國暴騰の爲め相當の需要を喚起し堅實なる歩調を辿れり。

六、錫

在荷の拂底且つ新嘉坡積出困難なる爲め益々品薄を告ぐるに至るべく隨て多少の價格昂騰は免れざるへし。

